チェコ 12 月の動き

政治・経済日誌

- 1日●財務省によると、11月末現在の財政収 支は 794 億コルナの赤字。赤字額は前 月比 317 億コルナ増大した。
 - ●経済会議所が11月中旬に国内845社を 対象に実施した調査の結果、従業員250 人以上の大企業のうち56%が、来年度 賃上げを予定していることがわかった。 業種別では、賃上げを予定している企 業の割合が最も多いのは製造業で、 36%。
 - ●11月に実施された世論調査の結果、大統領支持率は39%で、前月の51%より大幅に低下した。総選挙後のCSSD幹部との秘密会合、あるいは膝の怪我の原因が飲酒にある可能性が取り沙汰されていることなどがその要因とみられている。チェコ大統領の支持率が50%を下回ったのは、今年1月に、クラウス前大統領が恩赦発布により、同大統領の支持率が26%に急減したとき以来のこと。
- 3 目●Transparency International が毎年発表している腐敗認識指数ランキングにおいて、チェコは 177ヵ国中 57位で、前年の 54位からやや後退した。トップはデンマークとニュージーランド。日本は18位であった。
 - ●財務省が国内 17 の経済関連機関を対象に実施した調査の結果、今年の GDP 成長率の見通し回答平均は△1.2%、来年は+1.6%であった。2015年は+2.5%、2016年は+2.6%となっている。またインフレ率見通し平均は 2013年 1.4%、2014年 1.3%、2015年 2%、2016年 1.8%。
- 4日●統計局は第3四半期の GDP 成長率データをリバイス、前四半期比 Δ0.1% (11

月発表時 $\Delta 0.5\%$)、前年同期比 $\Delta 1.3\%$ (同 $\Delta 1.6\%$)よりそれぞれ上方修正した

- ●統計局によると、第 3 四半期の平均賃金は 24,836 コルナで、前年同期比 322 コルナ (1.3%) 増大した。同局によると、約 67%の被雇用者の賃金が平均給与を下回っている。中央値は 21,331 コルナ (男性 23,197 コルナ、女性 19,061 コルナ)で、同 1.5%増。
- ●自動車輸入者連盟によると、1~11 月 の国内乗用車 (新車) 売上台数は 150,197台で、前年同期比約 7%減少し た。但し 11 月単独では、前年同月比 3.5%増大している。
- 5日●統計局によると、10月の小売り売上は 前年同月比 0.6%減少。営業日数調整後 の数字は 1.0%増となっている。
 - ●チェコ・アエロホールディング社、および国内民間航空会社トラベル・サービスによると、チェコ航空の 44%株保持者である大韓航空は、更にオプシを追加購入し、これをトラベル・サービスが、チェコ航空の大株主となり、同時に大韓航空のシェアが 50%を超えないため、チェアが 50%を超えないため、チェコ航空に依然として欧州航空会社の地位を保持、EUのオープンスカイ(航空自由化)協定適用その他の優遇が引き続き適応されることになる。
 - ●インターネット・ショップ「アマゾン」 の配送センターは、プラハ近郊および ブルノ郊外の2ヵ所に建設が予定され ており、どちらも2014年9月までに完 成されるものとみられている。各セン ターの従業員数は約2,000人に見込み。
- 6日●シュコダ・オートの労組機関誌による と、同社の今年のチェコ国内製造台数 は、前年比 22,000 台減少する見通し。

- 一方 TPCA も先に今年の生産台数は 200,000 台を下回るとの見通しを発表 している。
- 9日●統計局によると、11月の消費者物価上 昇率は前年同月比+1.1%、前月比 Δ0.9%。為替介入の影響が現れるのは 翌月以降と予想されている。
 - ●労働・社会福祉省によると、11月末現 在の失業率は7.7%で、前月比0.1%増。
 - ●統計局によると、10月の工業生産は前 年同月比 3.5%增(営業日数調整後= +6.0%)。うち自動車生産は9.7%増大
 - ●統計局によると、10月の建設工事は、 前年同月比 1.0%減少した。但し営業日 数調整後では 0.2%増となっている。
- 10 日●統計局によると、10 月の貿易収支は 336 億コルナの黒字。黒字額は前年同 月比8億コルナ増大した。特に乗用車 の輸出が前年同月比 16.1%と大幅に増 大、同品目の貿易黒字額は 255 億コル ナとなっている。
- 12 日 EU 統計局・ユーロスタットによると、 2012 年のチェコの一人当たり GDP は 昨年同様 EU 平均の 81%で、28 ヵ国中 17 位であった。スロバキアは 76%で 18位、ポーランド、ハンガリーはとも に 67%で 23 位を占めた。トップはル クセンブルグで 263%、以下オースト リア(130%)、アイルランド(129%)、 オランダ(128%)と続いている。最下 位はブルガリア(47%)。
 - ●統計局によると、9 月末現在のチェコ の人口は 10,513,800 人で、前年 12 月末 と比較して 2,300 人減少した。
- 16 日●自動車工業会によると、1~11 月の国 内乗用車生産台数は 1,051,524 台で、前 年同期比 5.19%減少した。うちシュコ ダ・オートの生産台数は 595,231 台(同 3.63%減)、ヒュンダイ 283,900 台(1.3% 減)、TPCA 172,393 台(15.39%減)と

なっている。

- ●毎年発表されるチェコ・エクスポータ ー・オブ・ザ・イヤーが組織する同名 ランキングで、トップは前年同様シュ コダ・オートであった。以下フォック スコン、パナソニック AVC と続いてい る。これは1993~2012年の輸出実績を 基に作成されたもの。
- ●ユニクレジット銀行が欧州諸国を対象 に実施した調査の結果、過去5年間12 月の小売売上は、他の月と比較してチ エコで 30%上昇、上昇率は欧州諸国中 第7位となっている。トップはルクセ ンブルグで、クリスマス前の小売売上 は66%アップ、以下イタリア、ポルト ガル(共に33%)となっている。一方 上昇率が最も低い国はクロアチア (9%) 。
- 18 日●チェコ・エネルギー統制局が調査会社 ENAに委託して実施した調査の結果を 基に、チェコ経済新聞が報道したとこ ろによると、年間電力需要が 25MWh の家庭の電気料金は、チェコで 1MWh あたり 199 ユーロ (2013 年のデータを 使用)で、調査対象の欧州 12 ヵ国中 6 番目、英国、オランダ (ともに 192 ユ ーロ)よりも高いことがわかった。ス ロバキアでは 168 ユーロ、ハンガリー 161、ポーランド 157。最高はドイツの 291 ユーロ、最低はフランスの 151 ユ ーロであった。欧州平均は 201.8 ユー 口。一方購買力平価では、チェコ世帯 向け価格は 1MWh あたり 277 ユーロで、 ドイツ (280 ユーロ) に次いで高い。 最低はフランスの 135 ユーロ (出所:

Hospodářské noviny、記者名: Petr Lukáč)

19 日●カレル大学教育政策研究所が 2008~ 2012年に卒業した大卒者 35,000 人をお よびその雇用者を対象に実施した調査 結果を基に、チェコ経済新聞が報道し たところによると、大卒が条件となっ

ている職に就いた者は 2006 年は全体 の82%であったのに対し、今回の調査 では52%に減少した。平均賃金を専門 別にみると、経済部門が最も高いが、 2010年の 43.000 コルナから 2013年に は38,460 コルナに低下している。

- ●ヒュンダイのノショヴィツェ工場は、 今年の生産台数は当初の計画 300,000 台を 1%程度上回り、昨年の実績 303,035 台より高い数字となると発表。
- ●ウェスティングハウスは、テメリーン 原発増設に係る入札に関して、テクノ ロジー関連の最終入札書類を明日チェ コ電力に提出すると発表。チェコ・ロ シアのコンソーシアム MIR.1200 は、既 に13日に提出済み。チェコ電力のベネ シュ社長は先に、入札の最終結果が下 されるのは、2014 年末あるいは 2015 年になると述べている。
- ●下院は、来年度予算を可決。これは歳 入 10,993 億コルナ、歳出 12,113 億コル ナとした 1,120 億コルナの赤字予算。
- 22 日●ゼマン大統領は、来年度予算法に署名 した。
 - ●CSSD のソボトカ党首は、同党と ANO、 KDU=CSLの3党は、連立協定を1月6 日に締結する予定であると述べた。
- 30日●産業貿易省は、クバ前産貿相が計画し ていた同省傘下の2つの組織、チェコ トレードとチェコインベストの 2013 年 12 月 31 日付での合併は実現しない 旨を発表した。これはチエンチャラ現 産貿相が、両組織の合併可否は次期大 臣の判断に委ねることを決定したため。